

白い森地域メディア人材育成事業(山形県小国町)

R4.11時点

【事業背景】

○狩猟の民であるマタギ文化や山の恵みを活かした木地づくりの伝統があるものの、人口減少が加速化し、地域コミュニティが衰退していることから、地域文化継承の担い手が不足している状況。

○地域文化を魅力化し、発信することにより、小国ファンの獲得、地域に愛着と誇りを持った人材の育成を目指す。

【事業実施主体】小国町

【R3交付金活用額】5,961千円

【取組内容】

【令和3年度実施した事業】

○写真・動画・WEBなどを駆使して「突き抜けたコンセプト」でクリエイティブな作品を製作し、地域文化の魅力を広く情報発信するための一連のプロセスを体験する研修の実施により、地域活性化に資するメディアプロデューサーとして必要な資質を身につけたワカモノを育成。

【研修の様子】



【受講生の成果品例(WEBサイト)】



【成果(令和3年度)】

○「メディアプロデューサー」のスキルを習得(研修に参加したワカモノは11人)。

○研修参加者が制作した地域の魅力を発信するWEBサイトの閲覧者数が200人以上。

【令和4年度実施予定の取組】

○町民と町職員による研修会を実施し、5人程度の地域リーダー人材の育成を目指す。

○地域の魅力を発信するプロジェクトの実施支援(本事業で育成したワカモノが当該プロジェクトに関わる想定)。